

輝け！シン尾花沢中

心ゆたかに たくましく 理想をうたう わが学園

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

男子チーム、粘り強い走りが光る！～北村山中学校長距離記録会～

本日は、男子チームの長距離記録会の結果と選手の振り返りを紹介します。男子チームは、粘り強く走る姿勢が光り、団体で4位、五十嵐真那さんが3位という結果でした。



五十嵐真那さん (3年)：総合で4位となり、昨年より順位をあげることができたので、よかったです。しかし、個人ではかなり課題が明確になりました。2000mまでは自分が引っ張るなど余裕がありましたが、そこから足にきて、ライバルの2人と一気に差が開き、苦しいレースになってしまいました。タイムも9分40秒と満足のいくものではありませんでした。もっと筋力をつけて、スピード練習でキレを磨き、きつくても粘りを大切にしていきたいです。応援してくれた方々、ありがとうございました。



有路太陽さん (3年)：男子総合4位、女子総合優勝とどちらもいいパフォーマンスでした。2回目の出場となる今回は、目標を9分前半に設定して挑みました。結果、9分53秒で、目標には届きませんでしたが、自分なりに成長を感じられ、いい走りができたと思っています。そして、男女問わず、お互いに声をかけ合い、切磋琢磨して団結力を高め合うことができました。これも、応援に来てくれた先輩方や保護者の皆さんのおかげであり、とても感謝しています。今後も陸上部で高め合い、信頼し合い、総合優勝を目指します。



武田琥牙さん (3年)：今日は、北村山中学校長距離記録会に出場しました。応援してくださった方々、ありがとうございました。結果は男子が総合4位、女子が総合優勝で県大会出場でした。今回、初めて3000mを走ってみて、とってもきつかったです。最初は先頭集団についていくことができましたが、どんどん膝が痛くなり、どんどんペースが落ちてきて、あまりいい走りができませんでした。今回、記録会に出場したことで培った体力を生かして、今後の大会などを頑張ります。



佐藤温人さん (3年)：北村山中学校長距離記録会に出場してきました。結果は、男子総合4位、女子総合1位でした。一人ひとりが全力で走り切っていたし、自分もベストを尽くすことができたのでよかったです。これまで、3000mという距離を走ったことがなかったので良い経験になりました。今回、長距離記録会に出場したことで、自分に自信がついたので、野球にもこの自信を糧に頑張っていきたいと思います。また、県大会に出場する女子チームを、自分なりに全力で応援します。



青木希龍さん (1年)：1周目は1～6位、2周目は6・7位、3周目は6位と、前半は自分のペースで走りました。4周目は校長先生の応援を受けて少しペースを上げました。5週目7位からどんどんペースを上げて、最終的に4位でゴールしました。タイムも10分台でとてもうれしかったです。今後は、3000mを10分40秒台で走ることができるよう頑張りたいです。今回の記録会で、すっごくいい記録を出すことができよかったです。次回の大会でもライバルに勝って輝くことができるように頑張ります。



横澤舜さん (1年)：僕は、北村山中学校長距離記録会に出場して、とても勉強になりました。初めての3000m走だったのでとても不安で、いざ走ってみると、案の定ペース配分がうまくできずに、ペースがバラバラになってしまいました。次の大会では、ペースを意識して、もっと良い結果を出せるように頑張ります。そして、本番で応援してくれた駅伝メンバー、生徒の皆さん、先生方、保護者の皆さん、地域の皆さんに深く感謝します。本当にありがとうございました。

男女チームの頑張りは、これからのシン尾花沢中の教育活動にとって、大きな活力となりました。選手の皆さん、ありがとうございました。

【文責：校長 工藤雅史】